

絶対そうだ！」
と一瞬で確信し、誘導をしてもらいながら集団の中へ・・・。シルバー・
ウイーク初日と言うこともあり、大



前日、会社から帰宅途中の電車内、ゴ三浦さんへ塾初参加のメールを送信。その中でゴ三浦さんが下道で向かうことを知り、負けてたまるかと自分も下道で恵那まで向かうことを決意し就寝。
だがしかし、パッキングとその他準備、そして遠足前日症候群によるものと思われる寝不足にてやはり寝坊・・・しかたなく、NO E T C車である私のレイド号は相模湖JCに飛込み、通行券を握り締め集合場所である恵那JCまでフルスロットルでぶつ飛ばし、なんとか昼過ぎに無事到着する。そこで目にしたものは、オフロードバイクに荷物を括り付けた20台近いバイク集団でした。

○ 恵那は岐阜なのに
！ 滋賀県？

第129回組会報告



勢の参加者で高速ガード下の集合場所は大変なことになつており、しばらく行き交う車の注目的となつていました。集合場所では、初めてお会いする方が多かつたのですが、ブログなどで話したことがあつた、かないさんや王子さんと対面で会話ができ、不思議な感じがしました。そして、今回は顔と名前を覚えてもらうべく、組長さんの所へ参加させて頂くご挨拶をすませ?この多勢の中、「私も参加しているぞ!」とアピールを心にちかうのでありました。(編集者注:今回の参加者は、組長K.T.M.I.L.C.4E、十数年ぶり参加の監督浜島XLRIBAJA、地下鉄K.T.M.450EXC、ゴ三浦なんちやつてD.R、アベXR650、三浦2

00新車、リョウふうKTM-ILC
4E、アミーゴKDX250、リベ
ンジ吉田SX200、メザシ小林X
R250、蹴りセロ一河合セロ12
25、二日目から参加のガス屋平林
セロ1225でした。)
天気は快晴。全員が揃い、いよい
よ出発。走りのお勉強も兼ねて いる
ので、ずうずうしく前の方に位置を

発行所 寺崎組新聞社



の情報もやはりそうであつた。全員がそろい再度出発、仕切り直してダートに突入。やはり百戦錬磨の寺崎組員！宴会と歌と鉄道だけではないオフロードテクニックを見ることができ、感動しながらアクセルをいつもよりやや多めに開き、なんとか着いていくのが精一杯でした。ライン取りやブレーキのタイミングなどなど、とても勉強になる走行でしたが、またも事件が勃発したのであります。

天気は快晴。全員が揃い、いよいよ出発。走りのお勉強も兼ねているので、ずうずうしく前の方に位置を取り走っていると、あら？ 後が来ない？ 最初の事件です。これだけの台数ではしようがないかなと思い、エンジンを止めて民家の前の丁字路にて談笑をしていましたが、なかなか、全然、話しが尽きるほど来なかつた。はぐれてしまつた原因の検討会が丁字路で始まつた。後の人たちは道を間違えたかな？ パンクでは？ ガス欠でスタンドかも？ 荷物が崩れた？ ん？ もつもしや、○ムラ氏では・？ 全会一致であり、偵察隊から

○林さんの途中転倒の情報も入りました。が、組長LC4のキックが使いたい物にならなくなつてしまいまし。皆様もご存知の通り、軽量化に軽量化を重ねている組長のLC4は、セルが跡形も無く撤去されてしまり、押し掛けでの始動を余儀なくなつたのです。坂が有れば良いのですが、買出し時のスーパーの駐車場や平坦な林道では、組員総出となり交代交代汗だくでLC4を押しまくり、やつとの思いでエンジンに火を入れておりました。大排気量ではイヤが滑つてしまい、なかなか押し掛けで掛からないことを痛感し勉強

第二日目

ません L.C.4 はようやく再始動。ここで明日仕事のカバさん帰還（ここでしたつけ？）。

それから昼飯を食いに、どこか走れちまつた林道へ。クリモナロープ持参の三瓶さん、ゴ三浦さんそしてアミーゴさんのロープワーク、阿部さんの牽引美技のお陰で、食後の運動は少なく済みました。その後東へ向かい、坂下あたりのスープーで買出し後、昨夜力バさんと熱いバイク談義のご近所監督浜島さんがご帰還。牛舎址の残る農家横の坂道での恒例となつた押しがけ大会も、また吉手の活躍で終つり、国道



一番奥の組長、超軽量化セルありませんキックギア欠けましたクランクケース割らなきや直せねえよーしC4は、林道下りで点火。そういえば、私も組会初参加の四国で、皆さんと別れてから霧の中、レギュレーター不調80GSbasicの押しがけをしました。律儀にガソリンスタンドの前で急速にぐぐぐーっと推進力が低下するGS君に急速充電繰り返しのヒヤヒヤ初参加でした。はてさて中腹林道を付知方面に下り、ヒラリンさんと待ち合わせのスープー(違う店だった)うだけどヒラリンさんはすぐに発見)で休憩。組若手の大活躍で超軽量化でファンもないのでエンジンかけっぱなしもでき



翌日も雲一つ無い快晴。やはり人が多いせいか朝の儀式も一苦労、危うくニアミス・・・。儀式も済ませテントを撤収後、山中のダートをグルグル走りまくりふもとの町へ下山し、買出しと待ち合わせの為スープへ到着。私は夕方の自治会に出席する為、ここでL.C.4の人力エンジン始動を見届け、皆さんとお別れし一人中央道にて帰路につきました。

今回は、あんな大勢での林道走行、林道渋滞を経験でき、また宴会以外のバイクに乗った組員のみなさんの姿に感動し、本当に楽しく勉強になつた恵那塾でした。

初日の野宿地の峰の空き地に辿り着きました。ややガレ場ではあります
たが、山の峰であるため景色が良く、木に邪魔されること無く満点の星
空、天の川も見ることが出来ました。いつも通り輪になつて宴会が出来る
スペースもあり、いつも以上に?つまみの回転も多く、いろいろな話し、
いろいろな駅名、そして歌も聴け、組長のスーザン節も見れて、お腹い
っぱいになつた宴会でした。

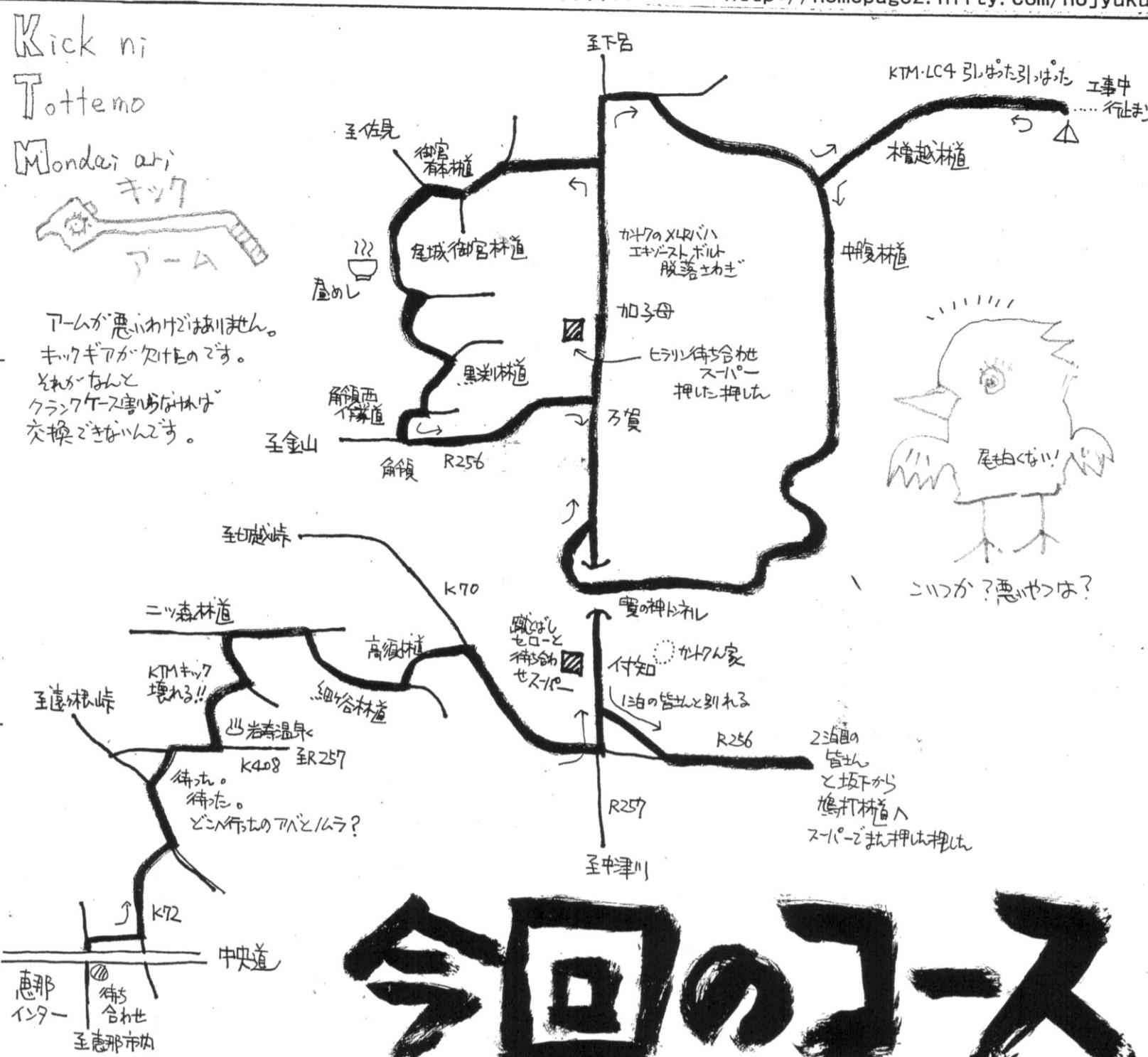
中腹林道・野宿地、漆黒の空は濃紺から茜色に、そして浅葱色に変わっていきます。まだ暖かいこの頃は、長い暗闇へと向かう日暮れに比べあつけなさを感じます。

朝一番で、前日後続の人から指摘いただいた荷物固定用のゴムひも長を調整しました。さて、一仕事終えて車座での朝飯。組長は、昨夜『美味しい!』との酔っ払い阿部さんのご希望に私が応えて、逆回しにしたイ力と大根の煮付けの残り汁にも再会を果たしました。まず、福島から遠路はるばるの三倉さんがご帰還。遠路お気を付けて!。各々が朝から餌腹食つたら、さあ出発です。

ませんLC4はようやく再始動。ここで明日仕事のカバさん帰還（ここでしたつけ？）。

それから昼飯を食いに、どこか左へちまつた林道へ。クリモナローブ持参の三瓶さん、ゴ三浦さんそしてアミーゴさんのロープワーク、阿部さんの牽引美技のお陰で、食後の運動は少なく済みました。その後東へ向かい、坂下あたりのスープーで買出し後、昨夜力バさんと熱いバイク談義のご近所監督浜島さんがご帰還。牛舎址の残る農家横の坂道での恒例となつた押しがけ大会も、また若手の活躍で終わり、国道19号、256号、県道8号を走り継ぎ、風穴山へ向かう。川沿い砂地林道か

らすつと上ったゲート手前が今宵の野宿地となりました。名は知らないけど今回一番気持ち良い、私なりに走り良い林道でした。まだ疲れがピクに達する前で、ダートの感触も思い出し始め、フロントの2500円也中古MT21がピッタリとはまつたのかもしれません。今宵の野宿地は林道ゲート手前の広場というか路上です。昨夜は大混雑でベグが1本しか打てなかつたおニユイ・ダンロップR1125、前後に出入り口と前室があり、一人用としてはとても快適なテントです。昨夜に続き組長のダブル・スイダラ節、阿部さんのバス運転の真髓・酔っ払つて中途半端な駅名連呼、地下鉄さん・フガさん懐メロ歌唱、いつものようにツッ込まれるメザシさん、三浦2号さん・阿部さんのバイク談義。数年前小武川でお会いしたときよりもすごく遅くなられたヒラリンさんなど、いつも早く寝てしまふ私も楽しい夜となりました。



惠那組会一人一言

●途中参加や押し掛け大会、朝の来訪者など初めて尽くしの塾でした。（ひらりん）

●ここ数年では最高数の参加者で、ビックリ！ いなくなる者、なかなか来ない者など、大人数での林道走行は思いの外大変でした。（ゴ三浦）

●ザイルを持って来た者、ザイルを編む者、押す人、走る人、ただ見てる人、そしてそれらの原因を作つた偉大なる集合体。寺崎組。（村松岡）

●恵那は遠かつたです・・・。（三倉）

●組長LC4の始動に散々悩まされた組会でした。今後、キツクギヤの

ニコは蹴りセローと待ち合わせに付知のスハード
とナレット等、多くいた。



●組長の後ろを必死になつて走つてゐる時が好きなんです。余計な事は考へてる暇がなくて、路面状況とか、加重とか、前輪の安定とか、組長の背中から沢山の事を学んでます。あと押し掛けのスキルも上がりました。(笑)
(フガ金井)

●オフロードバイク17台は壮観でした。そして寺崎組はスーパーが似合う。(笑)(蹴りセロ一河合)

●恵那は遠えなあ。でも、ET付けたから千円サあ。(三浦2号)

●木エーブス625のプレヒートは難しいです。教えてくださつてありがとうございます。出発していくなり迷子ですみません。今年はもう迷子にならないように気をつけます。(のむら)

ペアの携行をお願い致します。(

が足りね」とワメクやつがおつた
り、飲みすぎのゲーリークーパーは
蔽こぎキジ撃ちは10回はクダラネ
工なあ、などとグルグルしておつた
ら突然あの夏空が現れて電話が鳴つ
た。“今、高遠だ”醉金さん久し
ぶり。また電話：“いつもの広場に
でつかいテントが張りっぱなしで誰
もいない。気味が悪いので逃げてき
た。あそこはオイラの寝床です”。
”弱虫メザシは落語の寝床。義太夫
は語らない犯人は朝比奈親子でし
た。上の2人は大きくなつて相手に
してもらえるのは三男ショーゴのみ
と少し寂しい朝さんでした。ショーゴ
はメザシからゴルフレッスンを受
けたり、ピンポン対決をしてかなり
手強く成長しておる様を見せたが、

10月の冷たい雨の休日にこれを書いているのだが、記憶がすでにぼろぼろで、ああ歳はとりたくねえもんだと、ため息を12回ほど吐いて、そうだ元ちゃんどうしてかと思考回路の寄り道迷い道、そうだ寺さんタツシヤであるか。
しらびそはガスの中で、アフリカ象がそこから現れたり、スズメ蜂が

『しらびそ、09夏

